

～胃X線検査を受けられる方へ～

◆検査の方法◆

1. 検査の5分前に、胃の動きや胃液分泌を抑制し、ぶれのないきれいな写真を撮影するために筋肉注射をします。
2. 発泡剤とバリウムをのみ撮影を行います。発泡剤を飲むとお腹が張り、ゲップが出そうになりますが我慢して下さい。
3. バリウムを胃の壁にきれいに付着させるためと、いろいろな角度から、くまなく胃を撮影するために、患者さんに右を向いたり、左を向いたり、回転したりして、体位変換をしていただきます。検査時間は人によって異なりますが、約10分程度です。

◆前処置(検査のために必要な準備事項)◆

- ・検査前日の夕食は午後10時までにはすませ、その後は食べないで下さい。飲水は当日早朝より飲まないで下さい。

◆注意事項◆

1. 心臓病や緑内障、前立腺肥大の疑いのある、もしくはそれらの病気にかかっている患者さんは事前に、医師または看護師に申し出てください。
2. 妊娠のおそれのある方は検査できませんので申し出てください。
3. 検査当日は絶飲食(ガムや飴、タバコもいけません)にしてください。(ただし、医師からの処方された血圧、心臓、喘息などのお薬はのんでください。)
4. 検査中は、ゲップをできるだけ我慢してください。(空気で膨らんだ胃がしぼんできれいな写真が撮影できなくなります)
5. 検査後は下剤を飲用し、普段より多めに水分をとってください。